

平成26 年度（ 25 年度実施分） 事務事業目的評価表

様式1-1

記入日 平成 26 年 10 月 30 日

1 事務事業 の 現状 (DOC)	事務事業名	No. 720109	総合福祉ガイドブック作成事業				主管課名	福祉課		
	この事務事業 の位置	政策	市民と行政の協働による自立した自治体経営				課長名	小野田 朗		
		施策	市民サービスを高める行政運営の推進							
		基本事業	行政情報の提供と共有化							
	(1)事業の概要									
	みよし市の福祉制度、施設等の全てを冊子にして紹介し、担当課及び部署名を掲載し、福祉の制度を説明する。						(5)活動指標(事務事業の活動量を表す指標) … 数値は(9)			
							名 称		単 位	
							総合福祉ガイドブック作成部数		部	
							総合福祉ガイドブック配布数		部	
							その指標			
(25年度に実施した具体的なこの事業のやり方、手順等)										
障がいのある方や高齢者に対する各種福祉サービスの内容をまとめた手引書を1,200部作成し、各種団体及び市役所窓口で配布する。 平成23年度作成分から、裏表紙の表・裏面に有料広告を募集し、印刷経費に充当している。										
26年度計画		前年と同様 変更あり		変更内容						
(2)対象(この事業の対象、範囲となる人、物)						(6)対象指標(対象の大きさを表す指標) … 数値は(9)				
障がい者(児)・高齢者及び家族						名 称		単 位		
						障がい者(児)数		人		
						高齢者数		人		
(3)意図(この事業によって(2)の対象をどのような状態にしたいのか)						(7)成果指標(意図の達成度を示す指標) … 数値は(9)				
利用できるサービスを知ってもらおう。						名 称		単 位		
						総合福祉ガイドブック利用者数		人		
(4)結果(上位基本事業の意図)						(8)結果の成果指標(上位基本事業の成果指標) … 数値は(9)				
行政情報を適正に管理し、事務の効率化を図るとともに、積極的に情報の公表・公開に関心を深めてもらい、市民に街づくりに参加してもらおう。						名 称		単 位		
						広報誌等から行政情報を得ていると答えた人の割合		%		
(9)事務事業の各種指標の実績と見込及び目標										
指標	年度	単位	24年度実績値	25年度実績値	26年度計画値	27年度目標値	28年度目標値	29年度目標値		
(5)の活動指標		部	1,200	1,300	1,300	1,300	1,300	1,300		
		部	1,200	1,300	1,300	1,300	1,300	1,300		
(6)の対象指標		人	1,877	1,947	1,971	1,990	2,010	2,030		
		人	8,831	8,831	9,378	9,600	10,100	10,400		
(7)の成果指標		人	1,200	1,300	1,300	1,300	1,300	1,300		
(8)の結果の成果指標		%	94.7	96.7	97.2	97.7	98.2	98.7		
(10)予算費目		会計	01 一般会計				款	03	項	01
(11)コスト		年度	24年度実績値	25年度実績値	26年度計画値	27年度目標値	28年度目標値	29年度目標値		
事業費(決算又は予算額)		単位	284	368	350	350	350	350		
A 財源内訳	国庫支出金	千円	0	0	0	0	0	0		
	県支出金	千円	0	0	0	0	0	0		
	地方債	千円	0	0	0	0	0	0		
	その他	千円	40	30	40	40	40	40	40	
	一般財源	千円	244	338	310	310	310	310	310	
人件費 B		千円	603	557	557	557	557	557		
正職員従事時間×人数		時間×人	160 × 1	150 × 1	150 × 1	150 × 1	150 × 1	150 × 1		
正職員以外の人件費		千円								
その他費用 C		千円	33	127	127	127	127	127		
トータルコスト A+B+C		千円	920	1,052	1,034	1,034	1,034	1,034		
単位あたりコスト (トータルコスト /(6)の対象指標)		千円/ 人	0	1	1	1	1	1		
		千円/ 人	0	0	0	0	0	0		
		千円/								

様式1-2

2 環境変化と住民意見等	事務事業名	No.	720109 総合福祉ガイドブック作成事業
	(1)この事務事業はいつから開始したのか？		(4)事業実施上の課題、住民・議会等からの意見は？
	数年前 から		
	(2)この事務事業を開始したきっかけは？		
福祉サービスの対象者に制度の周知を図り、サービスの漏れのないようにするため。			
(3)事務事業を取り巻く状況は開始時期や過去と比べ変化しているか？			
変化していない		変化し人口の増加とともに福祉サービス受給者は増えている	
変化している		内容加している。	

3 評価(SEE)	目的妥当性	(1)この事務事業は法定受託事務ですか、それとも、自治事務ですか？また、この事務事業を行う根拠や理由はなんですか？	法定受託事務	根拠法令	法定受託事務は(2)から(5)への記載不要、(6)から評価する		
		自治事務	根拠法令	なし			
		(2)この事業の意図は結果(基本事業の意図)に結びつきますか？	結びつく 結びつかない	理由	福祉サービスの対象者に制度の周知を図り、サービスの漏れのないようにするため。		
		(3)対象を見直すこと(対象の拡大又は縮小)はできませんか？	できる できない	拡大 縮小	内容		
		(4)意図を見直すこと(意図の追加・拡充(意図の段階は正しいか)又は絞込み)はできませんか？	できる できない	追加 拡充 絞込み	内容		
		(5)この事業を廃止した場合の影響はありますか？	影響が大きい 多少影響がある 影響はない	理由 又は 内容			
		(6)今以上に事業の成果を向上させることはできませんか？ 1-(7)の成果指標を向上させることはできませんか？	できる できない	理由 又は 内容	各種団体・施設にもガイドブックを配布・PRしており、現状でも多くの人に周知している。これ以上の成果向上は難しい。		
		(7)類似又は関連する事業はありませんか？ また、類似事業との再編で費用対効果が向上しませんか？	ある ない	庁内事業 庁外事業	類似事業名 類似事業との再編の可能性	ある ない	内容
		(8)現在の成果水準のままでは事業費を削減する方法はありませんか？(仕様や工法の変更、住民の協力など)	ある ない	内容			
		(9)現状より人件費を削減する方法はありませんか？(従事時間を削減できないか？正職員以外の職員や外部委託はできないか？)	ある ない	内容			
有効性	効率性	(10)受益者負担はありますか？ また、受益者負担割合は適正ですか？	ある ない	現状で適正 検討が必要	内容		
		受益者がいない					

4 改革改善案(PLAN)	(1)今後の事業の方向性	拡大	改善	現状維持	縮小	統合	廃止・休止
		コストの方向性	維持	事業費の方向性	維持	成果の方向性	維持
	(2)改革・改善案 対象、意図、手段等の見直しなど						